

サケ稚魚の原虫病を総合的に予防する — 安定的かつ計画的な稚魚放流を目指して —



背景

- ・放流用サケ稚魚の原虫病に対し、従来の駆虫作業（塩水・手作業）では稚魚の衰弱や多大な作業労力が問題。
- ・安定的な放流と駆虫作業の効率化のために、原虫病予防法の開発が急務。

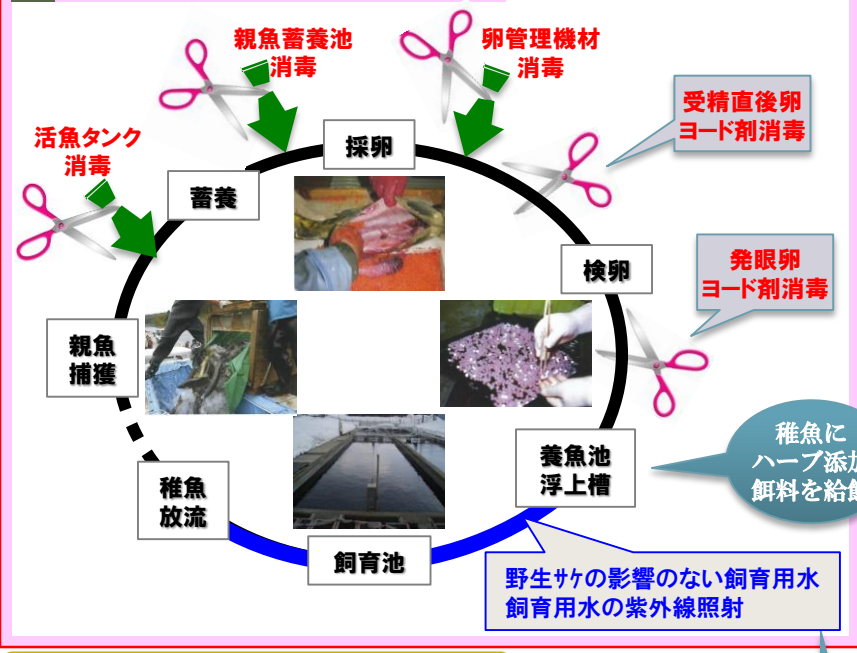
成果

1 感染経路の解明

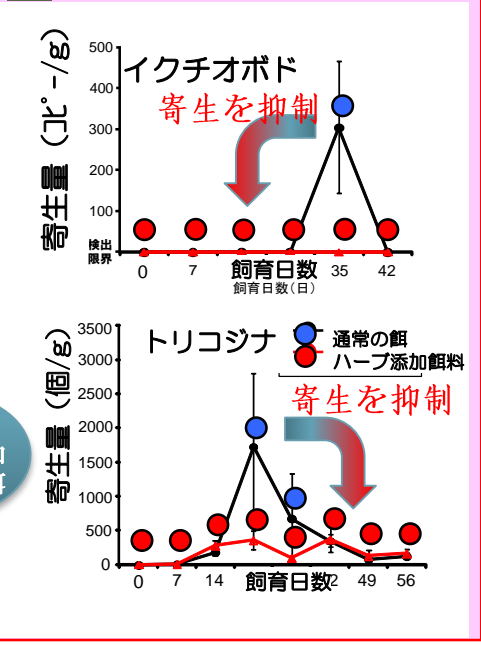


予防技術の2つの柱

2 感染経路遮断による予防



3 耐病性向上による予防



▶ 予防技術の特許出願が公開

▶ ハーブ添加餌料「サーモンリキッド」製品化

普及!

・各地区さけ・ます増殖事業協会

期待される効果

- ・放流用サケ稚魚の生産現場で有効な原虫病予防法を開発し、稚魚の減耗と駆虫作業の労力を低減しました。
- ・これまでより安定的、かつ計画的な稚魚放流の実施に活用されます。